

るもい^{もくいく}木育コレクション

シリーズ10 るもいに花と緑を～管内市町村での取組～



森と海がつながる留萌地域
森が海をつくるという思いで
植樹を続ける方々がいます

冬の厳しい町だからこそ
花を愛でる心がふくらみます



留萌管内8つの市町村は
地域の方々とともに植樹・育樹や緑化を行い
町づくり、人づくりに力を入れています



木も花もひとつひとつ
人の手で植えられます
植えた後の管理も一本一本
人の手で行われます
地域の方々の地道な活動が
私たちの何気ない暮らしを
支えてくれています



今回のるもい木育コレクションは
管内の取組の一部をご紹介します



☆紙面作成に当たり、管内全市町村から、
全面的なご協力をいただきました。

多くの情報が寄せられ、写真の提供もいただきました。
感謝いたします。

昨年、北海道では、全国47都道府県に先駆けて
「北海道植樹の日・育樹の日条例」が制定されました

北海道植樹の日は、**5月第2土曜日**（5月は植樹月間）
北海道育樹の日は、**10月第3土曜日**（10月は育樹月間）

「植えて育てて豊かな森林を未来につなごう」
をスローガンに、
地域にも一本一本、ひとつひとつ、緑をふやして
大切に育てていきましょう！



芽森(めもいー)

天塩町 民安ダム「サクラの森づくり」の会植樹会
 : 民安ダム「サクラの森づくり」の会
 H11、「民安ダム」を町民に末永く親しまれるダムとするため、また憩いの場として利用することを目標として有志により会が発足しました。
 地元の中学生に、サクラの授業のあと、一緒に植樹活動を行う「環境教育」の一環としても、継続されています。



天塩町



天塩町 てしお森遊ふれあいの森整備
 : てしお森遊会
 森林との遊びの中から「ふれあい・まなび・つくる」をキャッチフレーズに、森林整備作業を中心にH14から活動しています。
 植樹活動の他に、枝打ちやエゾシカ食害ネットの取り付けなど、育樹活動も積極的にを行っています。

遠別町植樹祭（富士見さくらロード造成事業）
 : 遠別町
 H22の植樹開始当初は、富士見ヶ丘公園内の町道約800mの両側をサクラで彩る「富士見さくらロード」を造成しサクラの名所とすることを目的に、サクラの植樹が行われていました。「さくらロード」の植樹が完了した今も、町内各所に、毎年、サクラの植樹が行われています。

遠別町 花いっぱい運動
 : 花いっぱい実践協議会
 花による活気あふれるまちづくりを推進するため、ボランティア活動を通じ町内会相互の情報交換と親睦融和を図り、明るく住みよい魅力ある郷土を創造することを目的として活動しています。
 6月初めの日曜日、各町内会や女性団体などとともに、町民全体で取り組んでいる運動です。

初山別村 緑と魚と人と呼ぶ森づくり植樹祭
 : 緑と魚と人と呼ぶ森づくり推進協議会
 「豊かな川や海を育む森づくりに、林業、水産業等地域関係者が一体となって取り組み、地域の活性化を図ること」を目的にH7に協議会を設立しました。近年は、岬センター周辺に植樹活動を行っています。



遠別町

初山別村

羽幌町天売島 島民育樹祭
 : 天売島おらが島活性化会議
 天売小中学校での森林教室に合わせて行われています。
 第1回育樹祭では、町の木イチイを記念植樹しました。



羽幌町

羽幌町 ピオトープ公園
 : 羽幌みんなでつくる自然空間協議会
 H16に発足した協議会を中心に、羽幌高校や漁協などの地域住民と共に年間を通じて植樹・育樹活動が続けられています。自然環境調査や自然観察会なども活発に行われています。



留萌市 育樹祭
 : 留萌市
 市民と共につくり・育てるサクラの名所を目指して、S56から神居岩公園に桜の植樹がされてきました。
 今は、植えた桜への施肥等の管理作業を通じて、緑を守り育てる心の育成と都市の緑化への理解を深めることを目的に、市民参加のもと育樹祭が行われています。

苫前町 植樹祭
 : 苫前町
 S36から断続的に行われている植樹祭は、H25からは秋に行われるようになりました。昨年までに樹木約2万本が植樹されています。最近、アジサイやハクウンボク、サクラなど、美しい花をつける樹木が植えられています。

苫前町 フラワースマイル事業
 : 苫前町、苫前町教育委員会
 H11から行われているこの事業は、地域住民が世代間交流による緑化活動を通じて、自分の住む町の環境への意識を高め、思いやりや感謝の心などの豊かな人間性を育み、ふるさとへの愛着を深めることを目的としています。
 小学生連れのお母さん「自分も小学生の時に花植えたんですよ♪」

苫前町



留萌市 育樹祭
 : 留萌市
 市民と共につくり・育てるサクラの名所を目指して、S56から神居岩公園に桜の植樹がされてきました。
 今は、植えた桜への施肥等の管理作業を通じて、緑を守り育てる心の育成と都市の緑化への理解を深めることを目的に、市民参加のもと育樹祭が行われています。

小平町 道路脇の緑化整備
 : 北海道小平高等養護学校
 毎年、園芸科の生徒10数名が中心となって、高等養護学校近くの道路約500mに花苗を植栽しています。5~11月にかけて、草取りや水やりなどのこまめな管理も行っていきます。



小平町



東雲ランド町内会



増毛町 留萌市

増毛町桜植樹祭
 : 増毛町
 町内の「花いっぱい運動」の一環として、H27から、公共用地で桜の植樹を行うほか町民にヤエザクラの苗木を配布しています。
 「町内のいたる所で桜が見られる町にしたい」という町長の思いがあります。



留萌市フラワーマスター連絡協議会、留萌園芸愛好会

留萌市
 : 留萌市フラワーマスター連絡協議会、留萌園芸愛好会、東雲ランド町内会、蒼い海

実施団体名	事業内容
留萌市フラワーマスター連絡協議会、留萌園芸愛好会	船場公園「虹のガーデン」の花壇植栽
東雲ランド町内会	市道「東雲通り」の植樹緑化 植樹樹の畑おこしをして、種をまき施肥をして管理している。秋には「種」を集めて来春に備えています。
蒼い海	市道「西海岸線」の植樹緑化

トピックス

留萌市が、公益財団法人日本さくらの会から「**さくら功労者**」として表彰されました！

「さくら功労者」は、さくらの保護・育成を振興するため、現在までに、さくらの愛護、育成および研究、その他さくらに関する著しい功績があり、他の模範となる団体、個人が表彰されます。



H31.4.10.憲政記念館での表彰式



留萌市ではS56に神居岩公園に「**桜の森**」を造成してサクラの植樹を始め、H11には「**市民植樹祭**」を開催、翌H12、道北一のサクラの名所を目指して同公園内に新たに「**21世紀桜の丘**」を造成しました。

そこではH12～19まで、毎年5月に市民による記念植樹が行われ、数種のサクラ数百本が植樹されています。

また、H12～20は毎年10月に、H21以降は5月に市民育樹祭を開催、**市民とともに、継続した植樹・育樹活動**を行い、サクラの保護育成に努めています。

H29・30には、育樹祭の中で新たにエゾヤマザクラ約100本を植樹しました。神居岩公園内では、現在、約1500本のサクラが花を咲かせます。

市と市民の力を合わせて継続して行ってきた取組が、全国的に認められました。
留萌管内では、H22に、「**民安ダム「サクラの森づくり」の会**」も表彰されています。

留萌発 “広めよう**木育** (もくいく) **一歩**トライアル”

- 北海道留萌振興局 森林室 平成31年6月発行
- 協働機関
(一社)北海道森林土木建設業協会 留萌支部
るもい木育支援連携協議会
留萌みどいづくりネットワーク
北海道森林管理局留萌南部森林管理署
北海道森林管理局留萌北部森林管理署

【お問い合わせ先】 0164-42-8381
留萌振興局 森林室 木育推進チーム



「るもい木育 (もくいく) コレクション」のバックナンバーは、下記アドレスからご覧になれます

<http://www.rumoi.pref.hokkaido.lg.jp/sr/srs/mokuikukorekusyon.htm>